

第7次 NACCS パッケージソフト初期導入手順書

2025 年 6 月

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

目次

1. パッケージソフトのダウンロード、およびインストール・・・ P.1～P.5
2. パッケージソフトの初期設定・・・・・・・・・・・・ P.6～P.10

1. パッケージソフトのダウンロード、およびインストール

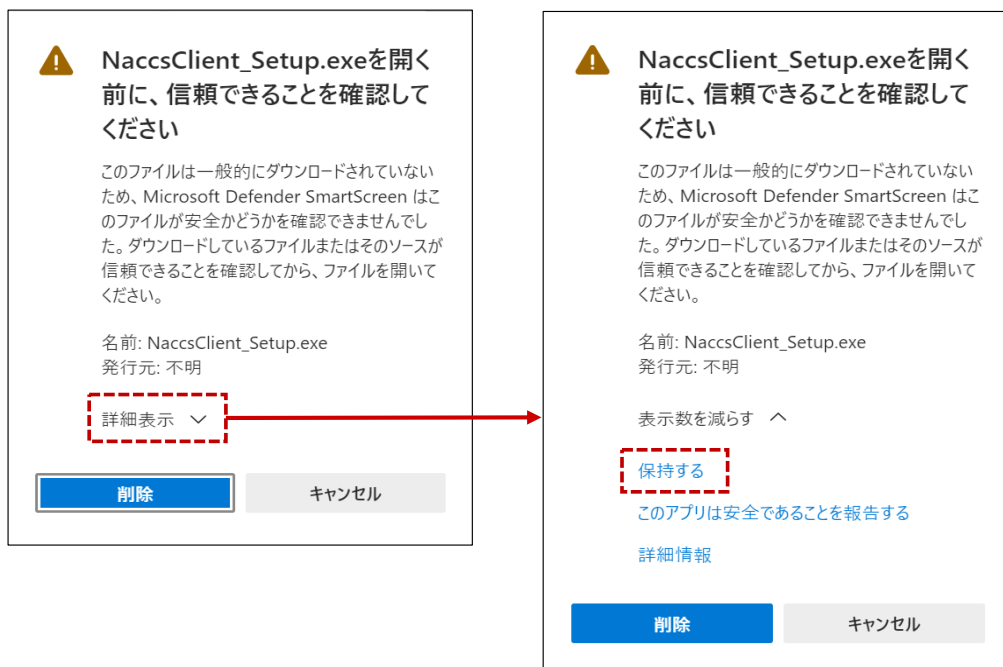
パッケージソフトのインストーラをダウンロードし、お使いのパソコンにパッケージソフトをインストールします。

パッケージソフトのインストールは管理者権限で実施してください。

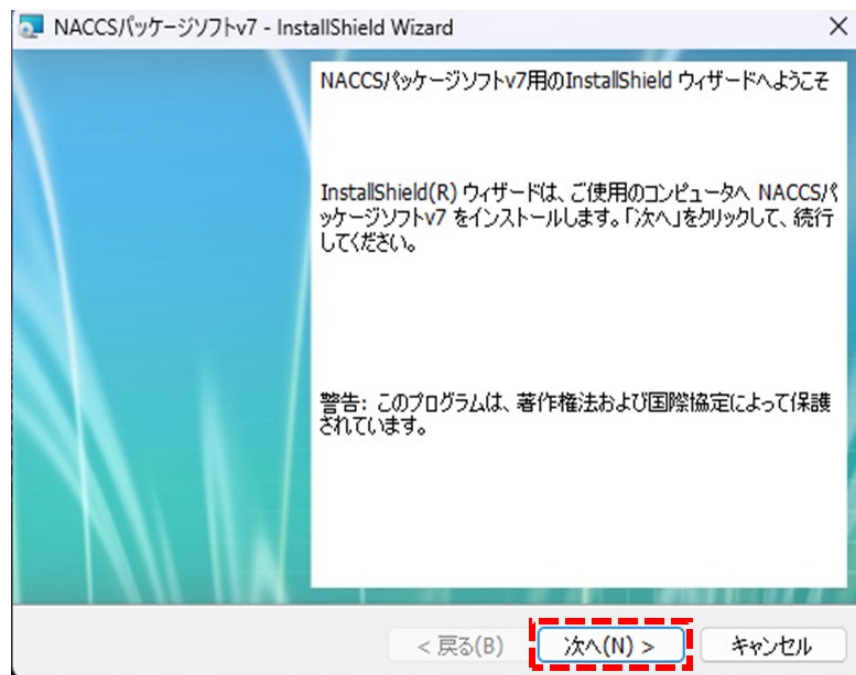
1. NACCS 掲示板より、パッケージソフトのインストーラをダウンロードします。

※ 以下のような警告メッセージが表示される場合がありますが、問題はないため、以下のように対処してください。（ご利用の Web ブラウザによって、内容が異なる場合があります）

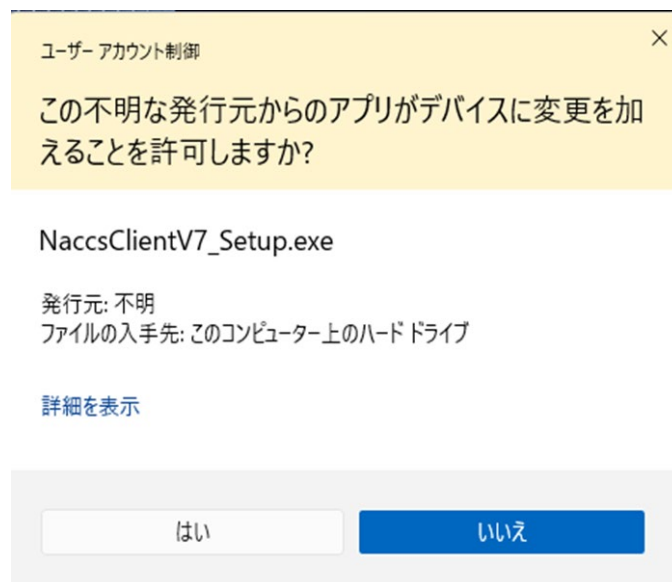
例）Microsoft Edge の場合



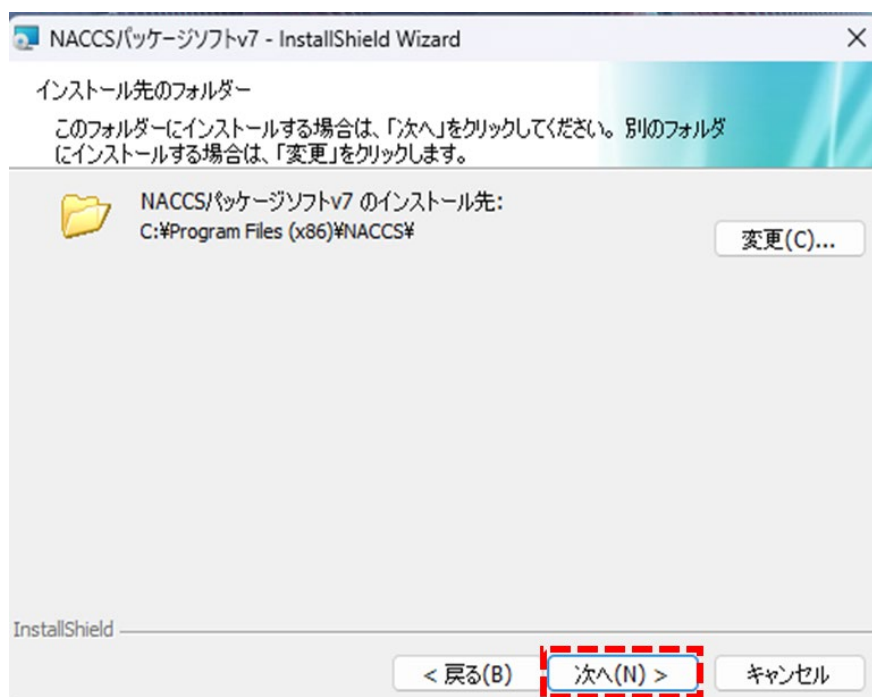
2. NaccsClient_Setup.exe を実行して、インストーラを起動します。



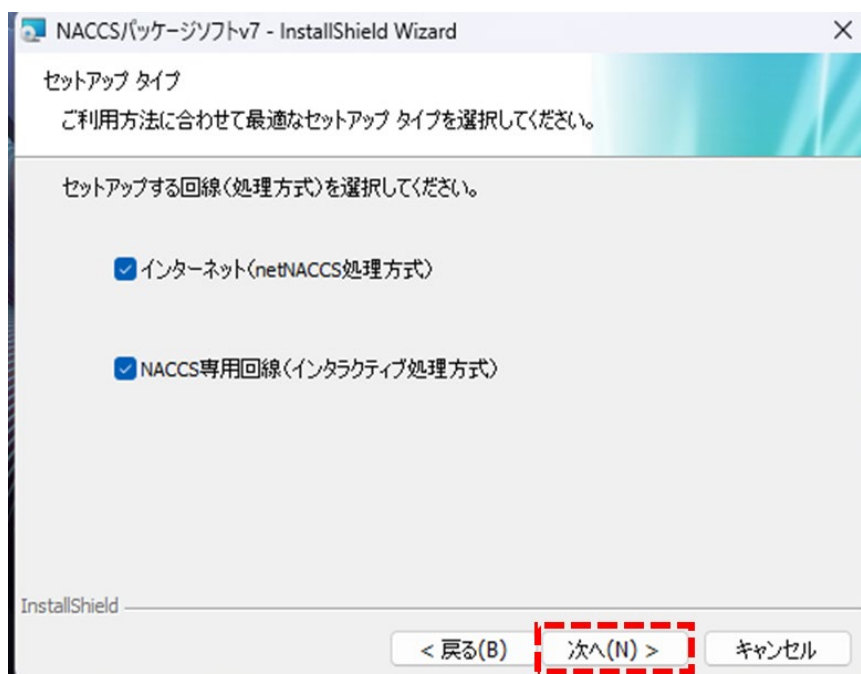
- ※ インストーラ起動時、以下のような警告メッセージが表示される場合がありますが、問題ないため、[はい] ボタンをクリックしてください。



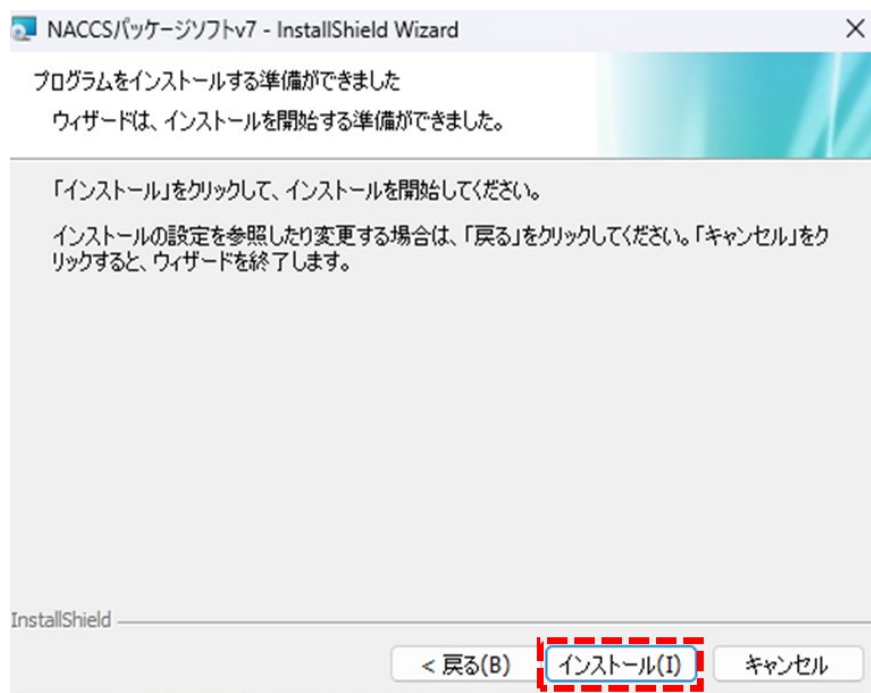
3. インストール先フォルダーは変更せずに「次へ」ボタンをクリックします。



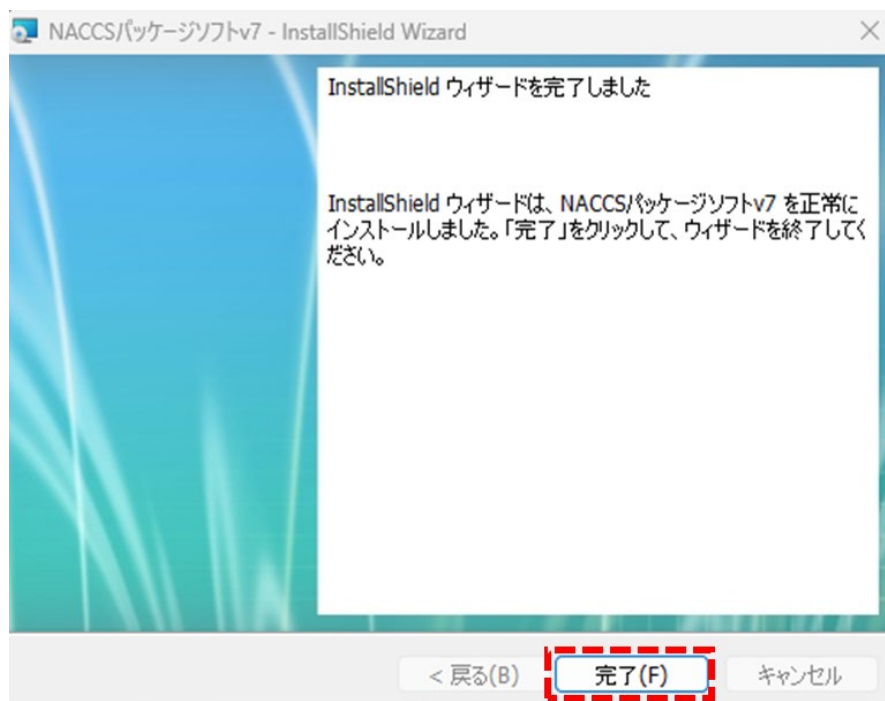
4. NACCS の利用申し込み時に選択した回線（処理方式）を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。（複数選択することも可能です。）



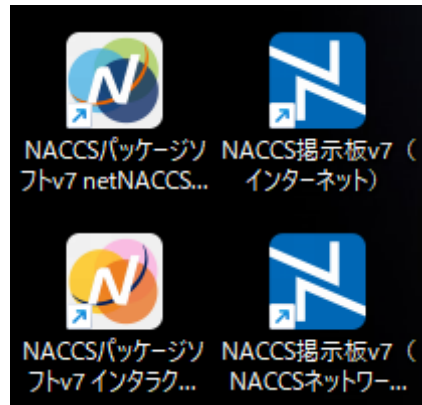
5. 「インストール」 ボタンをクリックすると、インストールが開始します。



6. インストールが完了後、「完了」ボタンをクリックしてインストールを終了します。



7. デスクトップに選択した回線（処理方式）別のパッケージソフト起動ショートカットアイコン（アイコンイメージの上段が netNACCS 処理方式、下段がインタラクティブ処理方式）、および NACCS 掲示板のショートカットアイコンが作成されます。



※ ショートカットアイコンは変更になる場合があります。

〈パッケージソフトをインストールできないときは〉

ウィルス対策ソフトが有効な場合、インストールに失敗する場合があります。その場合はウィルス対策ソフトを一時的に停止した後、インストールを行ってください。

上記手順を行ってもインストールできない場合は、NACCS センターに問い合わせてください。

2. パッケージソフトの初期設定

パッケージソフトを利用するにあたっての初期設定を行います。

(1) 論理端末名、および端末アクセスキーの設定

ご利用のパソコンを NACCS が識別するための「論理端末名」を設定します。

初めてパッケージソフトを起動すると、[オプション設定] ダイアログが表示されます。

オプション設定

端末	端末の全体的な設定を行います。
サーバ	
プリンター	
自動印刷	
送信前確認	

論理端末名

端末アクセスキー

オプション設定の共有

☒ 利用者毎（共有しない）

☐ 共有する

1. [オプション設定] ダイアログ（端末）の[論理端末名]にNACCSセンターから指定された「論理端末名」を入力します。
2. [端末アクセスキー]にNACCSセンターから指定された「端末アクセスキー」を入力します。

(2) 通信の設定

(A) 証明書の確認

netNACCS 処理方式をご利用の場合、NACCS へ接続するための証明書が選択されていることを確認します。（証明書のインストールが正しく行われている場合は、自動的に選択されます。）

オプション設定	
端末	通信に必要な情報を設定します。
サーバ	接続先サーバ 本番環境
プリンター	クライアント証明書
自動印刷	☒ 通信に用いるデジタル証明書を自動的に選択する 証明書の選択
送信前確認	発行先
電文振分条件	発行者
自動保存 (種別単位)	有効期限 2025/01/31
自動保存 (出力情報コード単位)	プロキシサーバ

※ 手動で選択する場合は「7.14.2 証明書の設定」を参照してください。

(B) プロキシサーバの設定

企業内ネットワークでご用意されている HTTP プロキシサーバを使用して NACCS に接続する場合、必要に応じてシステム管理者から指定されたプロキシサーバ情報を指定してください。

オプション設定

端末

サーバ

プリンター

自動印刷

送信前確認

電文振分条件

自動保存
(種別単位)

自動保存
(出力情報コード単位)

PDF自動保存

通知

ユーザーキー

ツールバー

ヘルプ設定

パスワード

通信に必要な情報を設定します。

接続先サーバ

本番環境

クライアント証明書

☒ 通信に用いるデジタル証明書を自動的に選択する

証明書の選択

発行先

発行者

有効期限

2025/01/31

プロキシサーバ

☒ インターネットオプションの設定を使用して接続する
☐ プロキシサーバを使用せず、直接接続する
☐ 指定したプロキシサーバを使用して接続する

プロキシサーバ名

ポート

8080

☐ プロキシサーバ認証を行う

ユーザー名

パスワード

トレース

☐ 通信トレースを出力する

プロキシサーバ

項番	種類	内容	初期値
1	インターネットオプションの設定を使用して接続する	インターネットオプションのローカルエリアネットワーク設定で設定したプロキシ情報を利用する場合に選択します。	☐
2	プロキシサーバを使用せず、直接接続する	プロキシサーバを使用しない場合に選択します。	☐
3	指定したプロキシサーバを使用して接続する	インターネットオプションに設定しているプロキシサーバとは別のプロキシサーバを使用する場合に選択します。	☐

プロキシサーバの設定項目

項番	項目名	内容
1	プロキシサーバ名	プロキシサーバのホスト名、または IP アドレスを指定します。 「指定したプロキシサーバを使用して接続する」場合のみ入力可能です。
2	ポート	プロキシサーバのポート番号（1～99999）を指定します。 「指定したプロキシサーバを使用して接続する」場合のみ入力可能です。 初期値：8080
3	プロキシサーバ認証を行う	プロキシサーバで認証が必要な場合にチェックを入れます。 「プロキシサーバを使用せず、直接接続する」場合は入力できません。 初期値：チェックなし
4	ユーザー名	プロキシサーバのユーザー名を指定します。 「プロキシサーバ認証を行う」場合のみ入力可能です。
5	パスワード	プロキシサーバのパスワードを指定します。 「プロキシサーバ認証を行う」場合のみ入力可能です。 入力値は"*"で表示されます。

(3) NACCS 掲示板へアクセスできない場合

NACCS 掲示板へアクセスできない利用者は、以下の設定を行う必要があります。

- バージョンアップの設定

パッケージソフトでは、プログラムを最新の状態に保つため、バージョンアップ機能が備わっています。バージョンアップは通常、NACCS 掲示板から新しいプログラムをダウンロードして行いますが、NACCS 掲示板へアクセスできない場合は別途、バージョンアップの設定を行う必要があります。

パッケージソフト操作説明書「9.3NACCS 掲示板に接続できない環境でのバージョンアップ」を参照して設定を行ってください。

- ローカルヘルプの設定

パッケージソフトでは NACCS 掲示板で公開されているオンラインヘルプを参照します。しかし、NACCS 掲示板へアクセスできない場合は別途、ローカルヘルプの設定を行う必要があります。

パッケージソフト操作説明書「7.12 ヘルプ環境設定」を参照して設定を行ってください。

いずれの設定を行う場合も、ファイルは NACCS 掲示板からダウンロードする必要がありますので、別途 NACCS 掲示板に接続できるパソコンからダウンロードを行ってください。